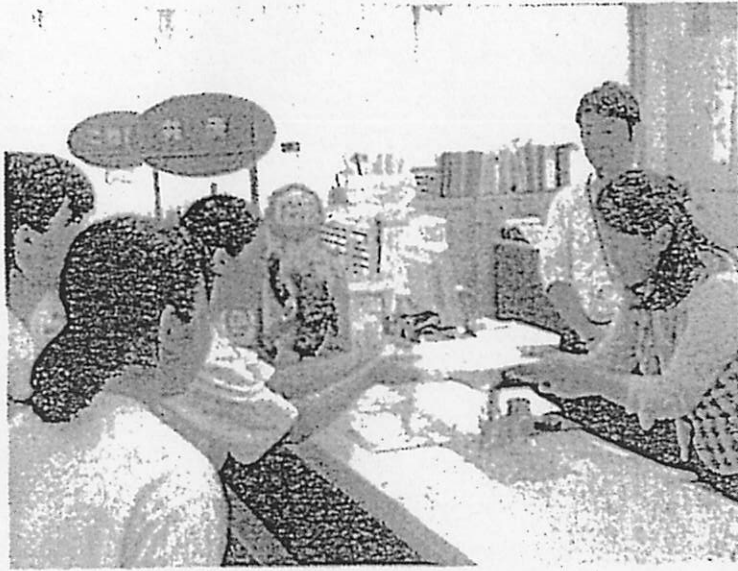


熱中症予防へ 手作りのうちわ

熊谷・奈良中生

熊谷市立奈良中学校(新井英和校長)生徒らがうちわ170本を手作りし、地元の駐在所や郵便局、高齢者施設など18カ所に出向いて熱中症予防への啓発活動を行った。

うちわに描かれた原画は生徒らから募集。同校マスケット「ナラッキー」や熊谷市のキャラクター「ニャオさね」



JAくまがや奈良支店を訪れ、手作りのうちわを渡す奈良中の生徒

を題材にし、選ばれた原画8枚を美術部メンバーが仕上げ、さらに手書きメッセージを添えた。

うちわを受け取ったJAくまがや奈良支店の笠原修支店長(43)は「心を込めて作られたうちわは来店客が愛用している。生徒たちの優しい気持ち伝わった」と話した。

(タウン記者・栗原和江)

